

## 三小だより 5月号



三小HPはこちらから

## 新年度、よいスタートを切ることができました！

校長 酒匂 雅夫

新年度が始まり3週間がたちました。1年生も少しずつ学校に慣れ、元気よく音読している声が学校に響いています。2年生から6年生も新しい学年に慣れ、落ち着いて学習しています。どの学年も、よいスタートを切ることができました。5、6年生は年度初めに高学年集会を行い、「チーム高学年」というテーマで高学年の絆を深めながら、一緒に学校を引っ張っていくことを確かめ合いました。さっそく1年生の手伝いをするなど、高学年らしく頑張っています。これからの活躍が楽しみです。

23日(6年は22日)から26日まで、各担任が家庭訪問に伺っておりました。短い時間ではありましたが、ご家庭でのお子さまの様子などを聞かせていただきましたので、これからの教育活動に生かしてまいります。保護者の皆様には、お仕事の調整などをしていただき、ありがとうございました。5月2日には今年度1回目の学習参観と学級懇談会(5年は林間説明会)を行います。お子さまの学校での様子をご覧いただくとともに、ぜひ、懇談会にもご参加ください。保護者の皆様のつながりが深まる機会になればと考えております。

話題は変わりますが、『こども基本法』が令和5年4月に施行され、1年余りがたちました。これからの社会では、こどもや若者が自分らしく幸せに成長し、暮らせるように、社会全体で支えていくことが重要です。この法律は、こうした社会をめざし、こどもや若者に関する取組みを進めていくうえで基本になることを決めた法律です。この法律で大切にしている考え方は、すべてのこどもが大切にされて差別されないこと、すべてのこどもが大事に育てられて平等に教育を受けられること、自分に直接関係することに意見を言えて様々な活動に参加できること、などです。

本校では、昨年度、児童会のこどもたちから放課後の校庭開放について意見が出されたことを受けて、実際に週に2回の校庭開放を実現しました。また、6年生が国語の学習を生かし、地域をよりよくするための提案を考えて地域の方に聞いていただいたり、他の学校と交流したりしました。今後もこのような取組みを行い、三小のこどもたちが「自分も社会をつくっている一人だ」と感じてほしいと願っています。そして、すべてのこどもが「自分は大切にされている」「大事に育てられている」と感じるができるよう、学校と保護者、地域、行政が一緒に取り組んでいくことができればと思います。5月も本校へのご理解とご協力を、よろしく願います。